

老朽したFRPプールの底板だけを交換



より機能的なプールのために
底板を入れ替え

千葉県匝瑳(そうさ)市のスイミングクラブルネサンス八日市場は、近年FRP製プールの老朽化から2009年末の休業を含めた工期で床面の全面改修を実施した。改修に際しては、プール施設の機能向上も大きな柱のひとつであった。その対策として、ウォーキングやアクアエクササイズなど、今の健康増進意欲の高まりに応える手段として、「アクウォーク」が採用された。これにより、フロア面の安全性や快適性が確保され、滑りにくく歩きやすいプールへと変身

を遂げることになる。改修工事は、12月24日に新しい底板が到着し水抜きが行われた。翌25日から、フロアの剥離作業が始まり、底面の砂敷きと整地を終え翌週29日には新床の入替えを完了した。床面だけでも、正味4日でのフロア改修は、短期間の工事であり、年末年始休業を利用しての注水、引き渡しは、経費面また施設経営面からも極めて効率のよい工事となった。

工事工程とカレンダー

2009年

12/24 解体工事準備開始



12/25 解体工事開始



12/26 底面砂撤入・整地

12/27 プールユニット搬入



12/29 プール仕上げ完了



2010年

1/4 検査・引き渡し



1/5 営業開始

11日間で工事完了

